

国道220号法面崩壊について（第2報）

平成24年6月22日 13:45 現在

1. 概要

6月22日10時45分頃、大隅河川国道事務所管内の国道220号垂水市牛根境付近(178k000^ホス付近)にて法面崩落による全面通行止を開始

2. 体制

九州地方整備局災害対策本部は、警戒体制 を発令。

○本部体制履歴

- ・ 6/22 10:45 警戒体制

3. 道路

【規制区間の状況】

- ・ 国道220号垂水市牛根境（178k000^ホス付近）において法面崩落による全面通行止を開始
- ・ 現在、2次災害のおそれがあるため、応急復旧には未着手（復旧の見込みは未定）

【迂回路の状況】

- ・ 迂回路については、別添「迂回路図」参照

【その他】

- ・ TEC-DOCTOR（鹿児島大学 井村隆介 専門分野：防災地質）による現地調査を開始（13:15～）
- ・ 防災ヘリコプター（はるかぜ）による上空からの調査を予定（15:30以降）

※TEC-DOCTORとは※

九州地方整備局が所管する管内の河川・道路・砂防等関係業務において、災害復旧等の技術的指導・助言を行う外部専門家（学識経験者）による『九州地方整備局緊急災害対策派遣ドクター（TEC-DOCTOR）制度』を創設。

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部
企画部 企画課長補佐 大波多 昌志
電話:092-414-7301(本部直通)
FAX:092-481-9210(本部直通)

迂回路図

迂回路
一般国道10号

国分敷根交差点

通行止め区間

被災箇所

牧之原交差点

国道504号
迂回路

市役所前

迂回路
県道71号

道の駅
白銀

道の駅
いぶすき

